



平成 30 年 9 月 4 日  
国土交通省中部地方整備局  
富士砂防事務所

## 一般土木工事チャレンジ型を試行します

建設産業では、近年の建設投資の急激な減少や競争の激化等によって、企業の経営を取り巻く環境が悪化し、技能労働者の減少・若手入職者の減少といった課題に直面しております。

一方で、公共工事の受注者は総合評価落札方式により決定され、これまでの受注実績による企業の信頼度を重要視してきたことから、公共工事の減少と相まって、受注者に一部偏りもみられ、本来十分な技術力を持った企業の経営環境を圧迫している状況にあります。

また、富士山火山砂防事業を実施する郡内地方(県東部地域)は、中部地方整備局にとって新規に事業範囲となった区域であり、技術力のある企業があっても、当該工種(砂防工事)の受注実績が無い又は少ない企業が多いため受注しにくい状況にあります。

こういった背景を踏まえ、富士砂防事務所では、平成30年度予算をもって発注する一般土木工事の一部において、過去の実績にとらわれずに競争にチャレンジできる工事の試行を行うこととします。

当該試行工事にチャレンジして、受注する機会が拡大することにより、通常工事への参加に際し、実績評価での差がなくなり、地域を支える建設業の中長期的な育成、確保に期待できます。

### 【工事の概要】

1. 工事名 : ① 平成30年度 富士山宮川緊急減災対策工事  
② 平成30年度 富士山北麓砂防設備整備工事
2. 施工場所 : ① 山梨県富士吉田市上吉田  
② 山梨県南都留郡鳴沢村
3. 工事概要 : ① 砂防土工 1式、除草工 1式、伐木除根工 1式  
② 緊急減災ブロック製作・据付 1式、ヤード整備 1式
4. 公告開始 : ① 平成30年 9月 4日  
② 平成30年 9月中旬 予定
5. 評価方法 : 一般土木工事チャレンジ型(施工計画評価型)  
過去の受注工事の工事成績や表彰実績を評価対象とせず、施工計画を加点評価
6. 配布先 : 竹芝記者クラブ、山梨県政記者クラブ

【問合せ先】 国土交通省中部地方整備局 富士砂防事務所  
副 所 長 白木 久也  
工 務 課 長 堀 智幸  
TEL 0544-27-5221 (代表)  
FAX 0544-27-8759

# チャレンジ型（施工計画評価型）について

課題	・技術力のある企業であっても、当該工種の実績が少ない企業では受注しにくい
対応	・技術者の能力、企業の能力とも、工事成績・表彰の実績を評価せず、技術力については施工計画で評価する。

## 試行内容

- 同種類似：同種・類似工事の施工実績を評価
- 工事成績：評価しない
- 表彰：評価しない
- 施工計画：評価する
- 手持工事量：評価する

## 対象工事

- 工種：一般土木
- 工事難易度：Ⅱ以下

## 参加要件

- 県内に本店
- 過去15年以内に同種・類似の施工実績があること（企業、技術者）

評価項目		一般競争（拡大）	一般競争（拡大）
		施工能力評価型Ⅰ型	施工能力評価型Ⅱ型
		地域型	地域型
		配点の範囲	配点の範囲
施工計画		可or不可	—
技術者の能力	同種・類似工事の施工実績	同種・類似工事の施工実績を評価	同種・類似工事の施工実績を評価
	工事成績	評価対象	評価対象
	技術者表彰	評価対象	評価対象
企業の能力	同種・類似工事の施工実績	同種・類似工事の施工実績を評価	同種・類似工事の施工実績を評価
	工事成績	評価対象	評価対象
	手持工事量	評価対象	評価対象
	優良工事表彰等	評価対象	評価対象
	安全工事表彰		
	社会貢献等表彰		
地域精進度	地域内の拠点の有無	評価対象	評価対象
	近隣地域の工事実績	評価対象	評価対象



一般競争（拡大）
施工能力評価型Ⅰ型
チャレンジ型（施工計画評価型）
配点の範囲
最大5提案を各々評価
同種・類似工事の施工実績を評価 配点減少
—
—
同種・類似工事の施工実績を評価 配点減少
—
評価対象
—
評価対象
評価対象